



2021年7月

第2.0版



<ご注意>

- 1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
- 2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきに なりましたらご連絡お願い申し上げます。
- 3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承く ださい。
- 4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
- 5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。
- "REX"は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の 使用が認められています。
- CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、米 SanDisk 社の登録商標であり、CFA(CompactFlash Association)へライセンスされています。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、
 [™]、® マークは明記しておりません。

目 次

● 安全にご使用いただくために

第1章 USB 経由での CF へのアクセス

1-1.	製品の特徴	4頁
1-2.	RSD-FDFM のセットアップ	5頁
1-3.	RSD-FDFM の使用方法	7頁

● 安全にご使用いただくために

[·] 記号説明

▲ 敬止	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重
	傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 沙幸	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可
	能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示し
	ています。

🔥 警告

- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

1 注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピー カ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- ・ 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセント
 から抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。 ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。



この度は RSD-FDFM をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、 ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。

<製品の特徴>

RSD-FDFM は、REX-FDCF(CF FDD エミュレーター)で使用した特殊フォーマットの CF(Compact Flash) ヘアクセスするためのソフトウェアです。

USB 接続の CF リーダーライターをご利用ください。

※ <u>RSD-FDFM または REX-FDCF でフォーマットした CF は特殊フォーマットのため、通常のリムーバブ</u> ルディスクとして使用できません。

本アプリケーションが対応しているフォーマットは次の4種類となります。

規格	フォーマット容量	Byte/Sector
2HD	1.44 MB	512 Byte/Sector
2HD	1.23 MB	1024 Byte/Sector
2DD	720 KB	512 Byte/Sector
2DD	640 KB	512 Byte/Sector

<使用前の確認事項>

- ・ USB 接続の CF リーダーライターが Windows 上で正常に機能していることをご確認ください。
- ・ ご使用になる CF リーダーライターに割り当てられているドライブレターをご確認ください。
- ・ ご使用になる CF リーダーライターにつきましては、CF リーダーライター付属の取扱説明書をご 参照ください。



🚱 ユーザー アカウント制御

H

✓ 詳細を表示する(D)

(?) 次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?

確認済みの発行元: RATOC Systems, Inc.

FDCF_FileManager

ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブルメ ディア

> (*t*U(Y) <u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>

いいえ(N)

プログラム名:

RSD-FDFM のインストール方法について説明いたします。 USB 接続の CF リーダーライターが Windows 上で正常に機能していることを予めご確認ください。

インストール

- CD-ROM をドライブへ入れ、 1 FDCF_FileManagerSetup.exe を実行します。 ユーザーアカウント制御の画面が表示される場合 は「はい(Y)」をクロックします。
- 「FDCF_FileManager セットアップへようこそ」で 2 「次へ(N)」をクリックします。

「インストール準備の完了」で「インストール」 **3** ⁽¹⁾ をクリックします。



以上でインストールは完了です。 4



アンインストール

1 コントロールパネルの「プログラムと機能」を起動します。 (Widows XPの場合は「プログラムの追加と削除」 を起動します。)

FDCF_FileManager を選択し、「アンインストール」 をクリックします。

- 2 アンインストールの確認画面が表示されますので 「はい(\underline{Y})」をクリックします。
- 3 以上でアンインストールは完了です。

				- D X
💽 - 🖪 « इर्रर) र	ログラムと機能	• • •	プログラムと機能の	検索・
コントロール パネル ホーム	プログラムのアン・	インストー	山または変更	
インストールされた更新プロ	プログラムをアン・	1221-	ルするには、一覧か	らプログラムを
グラムを表示	道訳して [アンイン	ストール]、[変更]、または [1	修復] をクリック
 Windows の機能の有効化また は無効化 	Uat 9 .			
	整理 ▼ アンインス	トール		≡ • 0
-	名前	^		発行元
L	HDCF_FileManager			RATUC
		an com	- > + 1.05.000	Þ
	KAIOC 2	866/(->	∃,⁄: 1.00.000	
EDCE EiloManagor I	netallShield Wi	zard		X
FDCF_FileManager - 1	instalismeta wi	Zaru		
選択したアプリカーション	およれなてのま	維能を	完全に削除し	ますか2
	040.3. (00)	XONE C.		6. 9 /J ·:
		はい	(Y)	いいえ(<u>N</u>)
	i			
FDCF_FileManager - InstallShiel	d Wizard			
and the second second				
	アンインストール完了			
	InstallShield Wizard (み	‡ FDCF_F	ileManager のアンイン	ストールを完了し
	0.0/08			
		68 22 4 5 K		
	● III × 34(1)E ² -	ツを用起動	103.9%	
	◎ いいえ、後でコンピュー	「を再起動	りします。	
	トライフからすべてのディン	スクを取り出 さい。	してから、「完了」 本院	をりりっりして、
		(=== (r)		
		〈 戻る(<u>B</u>)	完了	キャンセル



RSD-FDFM では、Windows 上のデータを REX-FDCF で使用する特殊フォーマットに変換し CF へ書き込む ことができます。また、CF内の特殊フォーマットデータをWindows上に保存することができます。 RSD-FDFM の各機能について説明いたします。



- ① ドライブ選択 -- CF(Compact Flash)が挿入されているドライブを選択します。
- -- 選択しているドライブの CF を PC から取り外す場合に使用します。 ② Unload
- ③ Format -- 選択した CF を指定した形式でフォーマットします。

<フォーマットの手順>

「Format」をクリックすると、初期	X
化を確認する画面が表示されますの で「はい(<u>Y</u>)」をクリックします。	保存されているデータは初期化されます。よろしいですか?
(注意) <u>CF 内のデータが消去されま</u> すのでご注意ください<u>。</u>	(まい(Y) いいえ(N)
プルダウンメニューより、フォーマッ ト形式を選択し「OK」をクリックし ます。	Format Type 2HD, 1.44MB, 512 Byte/Sector 2HD, 1.44MB, 512 Byte/Sector 2HD, 1.23MB, 1024 Byte/Sector 2DD, 720KB, 512 Byte/Sector 2DD, 640KB, 512 Byte/Sector
以上で CF のフォーマットは完了で す。	フォーマットが完了しました。

OK

I ✓ Unload Format Read FIRMWARE Vxx xx , FPGA Vxx xx Volume Lavel (No Name) ⊡- data01 ⊡ to t01 bot	d Write Exit
FIRMWARE Vxx.xx , FPGA Vxx.xx Volume Lavel (No Name)	1536 / 1457664 (Byte)
Volume Lavel (No Name)	
	NY 11 18
textu i.txt	99-63-
dataU2	

④ Read

- 5 Write
- -- CF 内のデータをツリービューに表示します。
- -- ツリービューに表示された内容を CF へ書き込みます。

<CF への書き込みについて>

注意: CF ヘデータを書き込むには次の2段階の作業が必要です。



(ゴ) ノリエペリータの追加
 表示文字が赤色のフォルダ・ファ
 イル名は CF カードへ書き込まれ
 ていません。
 (ツリービューへデータを追加し
 た時点では CF ヘデータは書き込
 まれていません。)

FDC	CF File N	Manager(Ve	er.1.0.0.6)				3
ŀ	•	Unload	Format	Read	Write	Exit	
FIRM	WARE \	/xx.xx , FPG	A Vxx.xx		0 / 1457664 (Byte)	
Volu	i <mark>me Lave</mark> data01	l (No Name)					-
	data02	l1.txt					
····	data03						

[2] 「Write」ボタンにより CF へ書き込み

「Write」をクリックすると、CF 内のデータ更新を確認する画面が 表示されますので「はい(Y)」をク リックします。

	コンパクトフラッシュ内のデータを更新します。よろしいですか?
	[:::::::::::::::::::::::::::::::::::::
8	FDCF File Manager(Ver.1.0.0.6)
Ŀ	Unload Format Read Write Exit
ŀF.	IRMWARE Vxxxx , FPGA Vxxxx 1536 / 145/664 (Byte)
	Volume Lavel (No Name) ⊡- data01 ↓ text01.txt data02 data03

以上で CF へのデータ書き込みは 完了です。 (CF へ書き込まれているフォルダ 名は青色、ファイル名は黒色とな ります。)

		<u>-</u>	Unload	Format	Read	Write	Exit
WARE Vxx.xx , FPGA Vxx.xx (8)1536 / 1457664 (Byte)	MWA	RE Vxx	cxx , FPG	A Vxx xx	8	1536 / 145766	4 (Byte)
	ume	Lavel (No Name)				
me Lavel (No Name)	data	a01	20				
me Lavel (No Name) data01	dat	textU1. =02	txt				
ime Lavel (No Name) data01 text01.txt data02	uau	-02					
ime Lavel (No Name) data01 itext01.txt data02 data03	data	- ua					

- ⑥ Exit -- 本アプリケーションを終了します。
- ⑦ CFをフォーマットした REX-FDCF のファームウェア・FPGA バージョンが表示されます。
 (本アプリケーションでフォーマットした場合は、上記画面のように「Vxx xx」と表示されます。)
- ⑧ CF に割り当てられた領域の全容量と使用容量が表示されます。

■ ファイル・ディレクトリの新規作成

[右クリックから作成の場合(ディレクトリ)]

右クリックし「新規作成(ディレクトリ)」を選 択します。

(右クリックしたディレクトリ下にディレクト リが作成されます。)

作成するディレクトリ名を入力し「OK」をク リックします。

以上でディレクトリの新規作成は完了です。

[ドラッグ&ドロップで作成の場合(ファイル・デ

ィレクトリ)]

ファイル・ディレクトリを、追加するディレク トリヘドラッグ&ドロップします。

B FDCF File Manager(Ve	er.1.0.0.6)	
I Unload FIRMWARE Vxx xx , FPG	Format Read	Write Exit
Volume Lavel (No Name) - data01 text01.txt data02 data03	 新規作成(ディレク) 名前をつけて保存 削除 	(U^
Directory	Name data04 OK Cance	



右図の例では、text01.txt ファイルを data01 のディレクトリに追加しています。

 ※ ツリービューに追加した時点では CF へは データは書き込まれていません。
 「Write」ボタンをクリックする事により CF への書き込みが完了します。

H FDCF File Manager(Ver.1.0.0.6)	
I	lead Write Exit
FIRMWARE Vxx xx , FPGA Vxx xx	0 / 1457664 (Byte)
Volume Lavel (No Name) - data01 - text01txt - data02 - data03	

■ ファイル・ディレクトリの削除

削除するファイルまたはディレクトリを右クリ ックし「削除」を選択します。

✓ Ur	nload Format Rea	d Write Exit
RMWARE Vxx.x	x , FPGA Vxxxx	0 / 1457664 (Byte)
folume Lavel (No ≟⊶data01	o Name)	
olume Lavel (No - data01 - lata02 - data03	o Name) 新規作成(ディレクト 名前をつけて保存	(u

削除を確認する画面で「はい(Y)」をクリックします。

以上でファイル・ディレクトリの削除は完了で す。

	X				
このファイルを削除します。よろしいですか?					
(++)(X)	1.11.17(N)				

■ ファイル・ディレクトリの保存

保存するファイルまたはディレクトリ上で右ク リックし「名前をつけて保存」を選択します。

•	Unload Format Read	Write Exi
MWARE VS	xxx , FPGA Vxxxx	0 / 1457664 (Byte)
lume Lavel	(No Name)	
lume Lavel data01 data02	(No Name) 新規作成(ディレクトリ)_	
lume Lavel - data01 - data02 - data03	 (No Name) 新規作成(ディレクトリ) 名前をつけて保存 	

保存先と名前を指定し「保存(<u>S</u>)」をクリックし ます。



以上でファイル・ディレクトリの保存は完了で す。

No.	メッセージ	原因		
1	書き込める容量がありません。	CompactFlash に空き容量がありません。		
2	メディアにアクセスできません。	他のアプリケーションがメディアの入ったドラ		
		イブにアクセスしているためアクセスできませ		
		\mathcal{N}_{\circ}		
3	フォーマットファイルが存在しません。	フォーマットファイルがありません。		
4	メディアのフォーマットに失敗しました。	書き込み途中でメディアが抜かれた等の原因の		
		ためアクセスできません。		
5	メディアの書き込みに失敗しました。	書き込み途中でメディアが抜かれた等の原因の		
		ためアクセスできません。		
6	先にメディアの情報を読み込んでください。	書き込みを行なう前に現在の情報を知る必要が		
		あります。		
7	メディアの読み込みに失敗しました。	読み込み途中でメディアが抜かれた等の原因の		
		ためアクセスできません。		
8	フォーマットタイプの異なるメディアです。	FAT12/16 のフォーマット形式を認識できなかっ		
	このメディアは読めません。	たため、読み取る事ができません。		
9	メディアの取り外しに失敗しました。	取り外しコマンドに失敗しました。		
10	同じディレクトリ名があるので、ディレクトリ	同名のディレクトリがあります。		
	の追加を中断します。			
11	フルパスの長さが制限の 260 文字を超えまし	フルパス名が260文字を超えた場合、ファイル又		
	たので、保存できませんでした。	はディレクトリを保存できません。		



製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、 巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号までお送りください。折り返し弊社より 電話または FAX、電子メールにて回答いたします。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター 〒550-0015 大阪市西区南堀江 1-18-4 Osaka Metro 南堀江ビル 8F TEL 06-7670-5064 月~金 10:00~13:00、14:00~17:00 土曜、日曜および祝日を除く

FAX 06-7670-5066

電子メール:https://web1.ratocsystems.com/mail/support.html

ホームページで最新の情報をお届けしております。

 $https://www.\,ratocsystems.\,com$

RSD-FDFM 質問用紙

●下記ユーザ情報をご記入願います。

法人登録の	会社名・学校名				
方のみ	所属部署				
ご担当者名					
E-Mail					
住所	⊤				
TEL			FAX		
製品型番			シリアルNo.		
ご購入情報	販売店名			購入日	

●下記運用環境情報とお問い合わせ内容をご記入願います。

【パソコン/マザーボードのメーカ名と機種名】

【ご利用の 0S】

【お問合せ内容】

【添付資料】

(1) 個人情報取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務 のみに利用し、他の目的では利用致しません。

